

Make Future Project

～新しい原風景をこの街に～



Make Future Project

◆ Brand Promise 『新しい原風景をこの街に』の実現に向けて

水戸ホーリーホックは、**子どもたちの教育プログラム、スポーツを通じた交流機会などを通し、**ステークホルダーの皆様の**新しい原風景をこの街を創っていきます。**

◆ Club Vision : 夢と感動と一体感の共有に向けて

夢と感動と一体感の共有に向けて、**教育をキードライバーに、**地域に根ざし、**地域と共に歩み、地域と共に発展していきます。**

◆ Club Value

各プログラムにおけるキーファクター

協働 チームワークを発揮

協働することの大切さ

本質 なぜを問い続ける

なぜサッカーをするのか、なぜ働くのか

挑戦 前に踏み出す

前に踏み出す勇気を伝播

本物 高いレベルで要求し合う

本物が集う場だからこそ得られる気付きを

Make Future Project

プロジェクトの位置付け：子ども向けプログラムの総称とする（案）

I. スポーツ体験教室



子どもたちのボール運動体験およびサッカー体験を通じて、スポーツの楽しさに触れていただくとともに、子どもたちへは生きていく姿勢《みんなで取り組むということ、他人を敬い思いやる心、自己肯定観の育成、自助自立しようとする気持ち、新しいことへ向かう勇気、仲間へ自分の考えをうまく伝える術（すべ）と仲間の考えを聞き取り受け入れる心持ち（コミュニケーションをとる力）、落ち着いて物事を考えるということの習慣化（真剣になる時間の必要性）、協力することの大切さ》を、子どもたちの年代の特徴に応じて伝えていきます。

◆Value: 挑戦 前に踏み出す 前に踏み出す勇気を伝播

II. チャレンジフェスティバル



高い志を持つ仲間が集まり、技術向上と健全な心身の育成を図るとともに、指導者同士の情報・意見交換の場としても活用し、自チーム及び選手個々の育成を図るという趣旨のもと、ジュニアユース年代の大会である「水戸ホーリーホックカップU-13」と、ユース年代の大会である「水戸ホーリーホックユースカップ」からなり、全国から参加チームが集まる大会として毎年開催しております。

◆Value: 本物 高いレベルで要求し合う 本物が集う場だからこそ得られる気付きを

III. 人間力を育む授業



小学校での道徳、総合的な学習や特別活動の授業を活用し、特別授業を実施（原則クラス毎での実施）します。プロサッカーチームのトレーニングメソッドを活用した脳と体のアクセスを良好にするゲームを用いたアイスブレイクから始まり、講師の原体験とともに様々な気づきの機会を与えながら、運動することの楽しさを伝えると同時に、人間力の向上に働きかけ、生きる力を育みます。

◆Value: 協働 チームワークを発揮 協働することの大切さ

IV. プロサッカークラブに学ぶキャリア教育



チームビジョンに則った地域貢献の取り組みの一環として、地域に根差す「プロスポーツクラブの経営」を通じたキャリア教育プログラムを提供します。

「地域のプロスポーツチーム」という馴染みやすい題材を通して、生徒から見える仕事だけでなく、見えていない仕事も紹介し、さらには、事業収益についても触れることで、みなさんが今後のキャリア、またそれに必要な知識や技能について考えるきっかけを提供します。

◆Value: 本質 なぜを問い続ける なぜサッカーをするのか、なぜ働くのか



小学校向け：人間力を育む授業

‘人間力を育む授業’

【対象】小学1～6年生

【講師】プロ選手、又はプロキャリアや日本サッカー協会公認指導者ライセンスを有するスタッフ

- 【構成】
- | | |
|-----------------------------|------|
| ①教室での講話 | 1 時限 |
| ②体育館でのアクティビティを通した気付き＋教室での講話 | 2 時限 |
| ③体育館でのアクティビティを通した気付き&振り返り | 1 時限 |

【効果】夢、友情、思いやり、助け合い、コミュニケーション、規律性、協調性等にアプローチすることにより人間力の向上が期待出来る。

‘人間力を育む授業’と道徳科指導必須項目との相関

Make Future Project 人間力を育む授業



No	指導項目	小学校1,2年	小学校3,4年	No	指導項目	小学校5,6年
A. 自分自身に関すること						
1	善悪の判断 自立,自由と責任	○	○	1	自主, 自律, 自由と責任	
2	正直、誠実	○	○			
3	節度、節制	○	○	2	節度、節制	
4	個性の伸長	○	○	3	向上心、個性の伸長	
5	希望と勇気、努力と強い意志	○	○	4	希望と勇気、克己と強い意志	
				5	真理の追求、創造	
B. 人との関わりに関すること						
6	親切、思いやり	○	○	6	思いやり、感謝	
7	感謝	○	○			
8	礼儀	○	○	7	礼儀	
9	友情、信頼	○	○	8	友情、信頼	
10	相互理解、寛容		○	9	相互理解、寛容	
C. 集団や社会との関わりに関すること						
11	規則の尊重	○	○	10	遵法精神、公聴心	
12	公正、公平、社会正義	○	○	11	公正、公平、社会正義	
				12	社会参画、公共の精神	
13	勤労、公共の精神	○	○	13	勤労	
14	家族愛、家庭生活の充実	○	○	14	家族愛、家庭生活の充実	
15	よりよい学校生活、集団生活の充実	○	○	15	よりよい学校生活、集団生活の充実	
16	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	○	○	16	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	
				17	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	
17	国際理解、国際親善	○	○	18	国際理解、国際親善	
D. 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること						
18	生命の尊さ	○	○	19	生命の尊さ	
19	自然愛護	○	○	20	自然愛護	
20	感動、畏敬の念	○	○	21	感動、畏敬の念	
				22	よりよく生きる喜び	



中学校向け プロサッカークラブに学ぶキャリア教育

働くことの本質を問う

プロサッカークラブに学ぶキャリア教育 ～働く事の本質を問う～

50分 1コマ・教室での実施

【前半】 本質 なぜ水戸ホーリーホックはサッカーをするのかを説明

クラブの礎であるミッション・ビジョン・バリューと
クラブの選手教育プログラムで策定する選手のミッション・ビジョン・バリューを紹介し、
なぜ我々がクラブを運営するのか、なぜ選手がサッカーを続けるのか、
‘仕事としてのサッカー、をする・支える’の視点でお伝えすることで、
働くことの意義・意味を生徒へ訴求します。

【後半】 本質 地元企業の経営理念から、地域の経済連鎖を理解する

クラブを支えてくださる地域のスポンサー企業の経営理念などを
紹介し、ステークホルダー・経済連鎖などの理解を通じて
自分たちが住む街・企業を知り、なぜ事業を営むのか、なぜ働くのか、
を考える機会を提供します。



×

Make Future Project

クラブの本質・クラブ理念

新しい原風景をこの街に

社会との約束
ブランドプロミス

ふと人生の節目を迎えたとき、同じ時代、同じ街で共に育ち成長できたあの日々、幸せを感じられたあの瞬間、感情を揺さぶられたあの場所、それら全てが水戸ホーリーホックと関わる日々によって記憶された風景であったと気づく。
歴史を継承し、未来の誰かの心に刻まれる新しい原風景と一緒に創っていくことを約束します。

実現したい未来
ビジョン

夢と感動と一体感の共有に向けて、
地域に根ざし、地域と歩み、地域に貢献し、地域と共に発展します。

使命/存在意義
ミッション

人が育ち、クラブが育ち、街が育つ

行動規範/価値観
バリュー

協働 チームワークを発揮	粋 感性を磨く
本質 なぜを問い続ける	仁 相手を思いやる
挑戦 前に踏み出す	善 自分に正直であれ
本物 高いレベルで要求し合う	

選手の本質・ミッション・ビジョン・バリュー

Mission

自身の頑張り、行動次第でステップアップできることを世の中に示すこと

Vision

健全な競争と個人の成長を通じて底上げされる組織、社会をつくる

Value

- ・常に何のために練習してるか考える
- ・練習から常に 100% 出し切る
- ・サッカー以外でも人としての価値を高める
- ・発信する
- ・他選手と常に高め合う姿勢
- ・置かれた環境でやるべきこと、できることを冷静に判断しやりきる
- ・俯瞰してものごとをみる





水戸ホーリーホックは、Make Future Projectを通じ、
地域における教育活動に貢献し、地域と共に発展します。